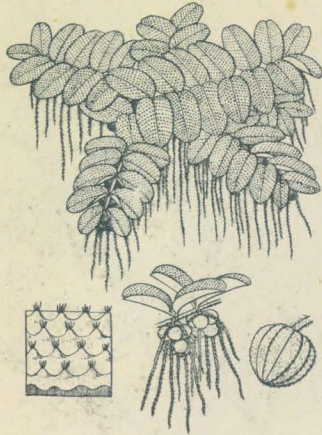


第 2733 圖

さんせうも科



さんせうも

一名 じかでも

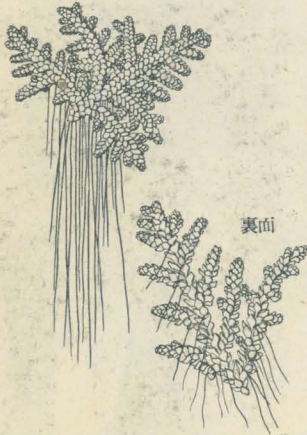
Salvinia natans All.

(= Marsilea natans L.)

諸州ノ溝瀆・水田・池沼等ノ水面ニ浮遊シテ生活スル一年生草本ニシテ多數相依リテ密集スルヲ常トシ往々水面ヲ被フコトアリ、長サ凡 7-10cm 許アリテ疎ニ分枝ス。莖軸ニハ多數ニ葉ヲ輪生シ、其上面ノ二葉ノ葉狀ヲ呈シテ水面ニ浮ビ、下面ノ一葉ハ細裂シテ根狀ヲ呈シ細毛ヲ有シテ水中ニ垂下シ、水面上ノ葉ハ對生シテ開出シ、葉々相接シテ莖軸ノ兩側ニ羽狀ヲ成シ、各長サ 1-1.5cm、橢圓形、全邊ニシテ短柄ヲ有シ、底部ハ圓形又ハ稍心臟形、上面ハ黄綠色ヲ呈シテ短毛アル多數ノ突起ヲ並列シ、下面ハ淡綠色ニシテ短毛ヲ密布ス。秋ニ至リ根狀葉ノ基部ヨリ短キ小枝ヲ分チ小球狀ヲ成シテ群聚セル大孢子囊并ニ小孢子囊ヲ着ケ共ニ外面ニ細毛ヲ生ゼリ。大孢子ニ橢圓形ヲ成シ、小孢子ハ多數小形ニシテ球狀ヲ呈シ、冬期ニ及ベバ子囊裂ケテ褐色ノ孢子夥シク水面ニ浮フコトアリ。和名山椒藻ハ其葉さんせう葉ニ似タルヨリ云ヒ、むかでもモ亦其葉狀ニ基キシ稱ナリ。從來漢名トシテ槐葉藻ノ用ウレドモ元來此ノ如キ名稱ハ之レ無ク唯唯雅ノ類ノ條下ニ「似槐葉而連生云云」ト云フ文アルノミ。

第 2734 圖

さんせうも科



おほあかうきさ

Azolla japonica Franch. et Sav.

主トシテ關東ニ多ク池澤・溝瀆・水田等ニ浮遊シテ生活スル多年生草本ニシテ速ニ蔓延シ忽チ水面ヲ被ヒ爲ニ一面紅色ヲ呈スルニ至ル、長サ 1.5-7cm 許アリ、圓形、長三角形或ハ三角形ヲ成シ其盛ニ繁殖スル者ハ往々密ニ相逼リテ互ニ立ツニ至ルコトアリ。葉ハ細小ナル鱗片狀ニシテ本莖及ビ小枝ニ互生シ多數密生シ覆瓦變ヲ成シテ層々相鱗次シ宛然トシテひのき葉ノ態アリ、其表面ハ緑紅色或ハ鮮綠色ヲ呈シテ低キ粒狀突起ヲ滿布シ、邊緣ハ薄クシテ紅色ノ帯ビ、前端ノ嫩部ハ殊ニ鮮紅色深ク、裏面ハ淡綠色ヲ呈ス。莖ノ下面ヨリ多數ノ水生根ヲ生ジテ水中ニ垂下シ鬚狀ヲ成ス。裏面葉間ニ小粒狀ノ孢子囊ヲ生ジ、白色ニシテ紅朶アリ。關西地方ニ多キ者ハ之レト別種ニシテ全體小ク葉面ニ小突起ヲ滿布シ、冬月ニ於テ其赤色最モ顯著ニシテ水面ニ深赤色ヲ呈スルニ至ル、之レヲあかうきさ (A. imbricata Nakai = Salvinia imbricata Roxb.) ト云フ、和名赤浮草ハ其草赤色ヲ呈スルヨリ云フ。漢名滿江紅ハ蓋シ本屬ノ者ナルベシト雖ドモ果シテ然ルヤ否ヤ今茲ニ何ノ證モ無シ。

第 2735 圖

でんじさう科



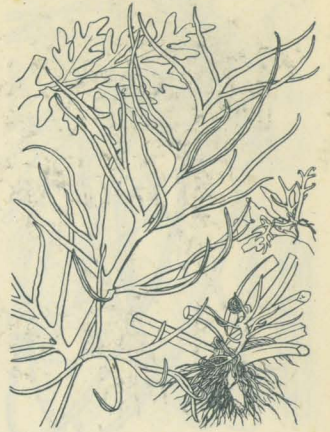
でんじさう (蕨)

一名 たのじも・かたばみも
Marsilea quadrifolia L.

諸州ノ水田池沼等ノ泥地ニ生ズル多年生水草。根莖ハ針線狀ニシテ軟ク長ク泥中ニ横走シテ疎ニ分枝シ、下ヨリ葉ノ變形シタル鬚狀ノ根狀體ヲ發出シ、疎ニ處々ヨリ葉ヲ生ズ。葉ハ春時萌出シ長サ 7-20cm ノ細長ナル葉柄ヲ有シテ水上ニ出デ或ハ水ノ乾キ時ハ全部氣中ニ立ツコトアリ。葉面ハ葉柄頂ニ在リテ平開シ、薄キ洋紙質ニシテ毛ナク、外縁圓形ヲ呈シ、無柄ノ四小葉ヨリ成リ十字形ヲ呈ス、小葉ハ扇形ニシテ全邊、前縁ハ平圓形ニシテ兩側ハ廣楔形ヲ成シ、扇狀ニ射出シタル纖細ナル網狀脈ヲ有シ、葉ノ裏面ハ淡褐色ニシテ線狀ノ鱗片ヲ有ス。夏秋ノ候ニ及ベバ葉柄ノ基部ニ一小枝ヲ側出シ、分岐シテ二三ノ橢圓形小囊果ヲ着ケ内部ニ多數ノ大孢子囊ヲ生ズ。和名でんじさうハ田字草ニシテ其葉狀ニ就テ云ヒ原ト漢名ノ田字草ニ基ク。たのじもハ田ノ字藻ノ意、かたばみもハ其葉かたばみ葉ノ狀アレバ云フ。

第 2736 圖

みつわらび科



みつわらび (水蕨)

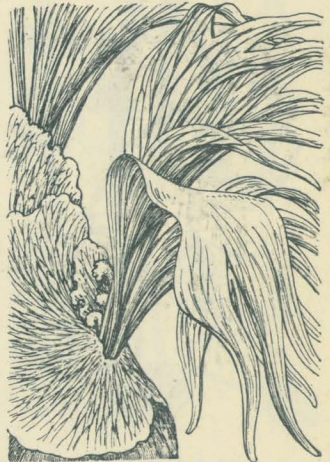
一名 みつした・みつばうふう・みつにんじん
Ceratopteris thalictroides Brongn.

(= Acrostichum thalictroides L.;
Pteris thalictroides Sw.)

本品ハ一屬一種ノ一年生羊齒水草ニシテ諸州ノ水田溝瀆等ノ水中ニ生ジ暖地ノ者能ク成長シ苗大ナリ、又往々濕地ニ生ズルコトアリ。葉ハ極メテ短小ナル根莖ヨリ叢生シテ稜アル葉柄ヲ具ヘ、下ニ鬚根ヲ發出シ、質柔軟、無毛、淡綠色ヲ呈シ、小ナル者ハ高サ 20cm、大ナル者ハ 60cm ニ達シ、宛モ顯花植物ノ如キ外觀ヲ呈ス。孢子葉ノ葉面ハ疎ニ再羽狀或ハ三羽狀ニ分裂シ、其最終裂片ハ狭長ニシテ瘦角狀ヲ呈シ上部ハ漸尖シ、邊緣裏面ニ反卷シテ稍管様ヲ成シ内面ニ子囊ヲ生ジ多數脈上ニ相錯ビテ各自特立シ、彈環ニ縱行ス。裸葉即チ榮養葉ハ柔軟非薄ニシテ水中ニ浮在シ、稚者ハ單形或ハ多少分裂シ、成者ハ再羽狀或ハ三羽狀ニ分裂シ網狀脈ヲ有シ、廣狹長短一様ナラズ、最終裂片ハ鈍頭ヲ成ス、而シテ其葉ノ上部ハ時ニ孢子葉ニ變ル者アリ、又往々其葉上ニ不定芽ヲ萌出シ新苗ヲ形成スルコトアリ。採テ食用ニ供シ得ベシ。和名水わらびハ水ニ生ズル故ニ云フ。水羊齒ハ水中ニ生ズルしだノ意、水防風・水胡蘿蔔ハ其葉ヲばうふう・にんじんニ擬セシ名稱ナリ。

第 2737 圖

うらぼし科



びかくした

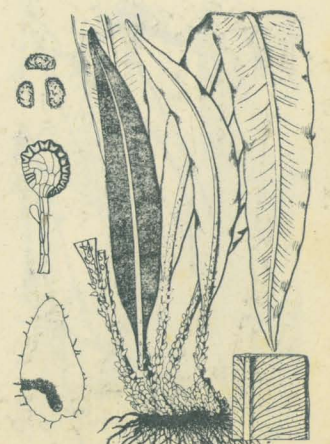
一名 びかくひとつば

Platycerium bifurcatum C. Chr.
(= Acrostichum bifurcatum Cav.)

蓋シ明治初年ニ我邦ニ渡來シ觀賞植物トシテ通常温室ニ栽培セラルル熱帶産ノ多年生常綠羊齒草本。密集セル根ヲ有スル圓小ナル根莖アリテ之レヨリ直立セル數葉ヲ簇出ス。葉ニハ二型アリ、一ハ陸面ヲ成セル腎臟狀圓形ヲ成シテ展張シ根莖部ヲ被フテ淡綠色ヲ呈シ網脈ヲ有シ嫩時細毛アリ、他ノ一ハ長サ 20-40cm 許、白色ヲ帯ビタル暗綠色ニシテ質厚ク倒披針形ヲ呈シテ下部ハ長楔形ヲ成シ殆ド無柄ニシテ全邊ヲ成シ、上部ハ二乃至三回ニ叉狀ニ分岐シ、裂片ハ舌狀ニシテ稍鈍頭ヲ成シ網脈ヲ有シ、數條ノ稍平行セル主脈ハ著シク葉裏ニ隆起シ、葉裏ハ淡ク白色ノ綿毛ヲ布ク。囊堆ハ葉ノ上部裏面ニ密布シ褐色ヲ呈ス。和名びかくしたハ稜角羊齒ノ意ニシテ其葉狀おほしか即チ葉ノ角ニ似タレバ云フ。

第 2738 圖

うらぼし科



あついた

一名 あついたしだ

Elaphoglossum
Yoshinagae Makino.
(= Acrostichum Yoshinagae Yatabe.)

我邦中部南部ノ山中樹間ノ岩上或ハ岩崖ニ生ズル稀有ノ多年生常綠羊齒草本。根莖ハ横走シ、赭褐色ノ闊キ鱗片ヲ密布シ下ニ鬚根ヲ出ス。葉ハ一株ニ其數多カラズシテ、粗大ナル葉柄ヲ有シ鱗片多シ。葉面ハ葉柄ヨリ長ク、其長キ者 30cm 許アリ、單一ニシテ長披針形ヲ成シ、往々鎌身狀ノ態アリ、上下狹窄シ、葉質頗ル厚シ、中脈ハ葉ノ兩面ニ低ク隆起シ、支脈ハ葉肉中ニ沈在シテ數多ク疎ニ分岐シテ互ニ連絡セズ。孢子葉ハ一株ニ一箇ヲ出シテ裸葉ヨリ短小、葉裏一面ニ黑色(乾ケバ暗褐色)ノ子囊ヲ無數ニ滿布ス。本品ハ蓋シ初メ伊勢方面ニテ發見センモノナラシ、後チ土佐ニ於テ採集シ始メテ能ク研究セラレ其狀判然タルニ至レリ。和名厚板しだハ其葉質厚クシテ平板狀ナルヲ以テ云ヒ、從來略シテあついたト稱セリ。